

2018年9月5日

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ
シナネンサイクル株式会社

外食産業初！全国へ本格展開を開始 デニーズとシナネンサイクルがシェアサイクルで協業

～2020年度末までに100店1,000台の設置を計画～

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ（本社：千代田区、代表取締役社長：小松 雅美）とシナネンサイクル株式会社（本社：港区、代表取締役社長：田中 正人）はシェアサイクル事業で協業することをお知らせいたします。

9月5日より神奈川県内のデニーズ綱島東店、川崎菅生店でサービスを開始し、今後も「HELLO CYCLING」がすでに展開している地域のデニーズ店舗を中心に順次開設してまいります。2018年度中に10店100台、2020年度末までに100店1,000台規模での全国展開を目指します。

■2社の役割分担

本協業においてはセブン&アイ・フードシステムズが敷地内に電動アシスト自転車を借用・返却できる駐輪場「ステーション」用の場所を提供し、シナネンサイクルは自転車の管理及び運営、データ分析を基にした自転車の適切な配置を行います。

■協業における狙い

綱島東店・川崎菅生店が位置する横浜市・川崎市ではセブン-イレブン店舗を中心に161カ所（※8月31日時点）の「HELLO CYCLING」のステーションがあり、既存ステーションとの相互利用・送客を図ります。また、これまでシェアサイクル事業においては駅や商業施設、コンビニエンス、ホテル等への設置が中心でしたが、今回の協業において両社は外食産業におけるシェアサイクルの需要及びシェアサイクルと外食産業のクーポンなどを通じたマーケティング施策を検討します。

■利用料金/利用可能台数

15分/60円、24時間まで/1,000円（※地域及び運営事業者によって料金が異なる場合がございます。）

最大駐輪可能台数：10台ずつ

■デニーズ店舗に設置されるステーションイメージ



■シナネンサイクルについて

シナネンホールディングス(株)の100%子会社として自転車の卸売り及び全国42店舗の小売店「ダイシャリン」を55年に渡り展開しています。2016年11月よりソフトバンクグループのOpenStreet社と提携し、シェアサイクルプラットフォーム「HELLO CYCLING」を活用してシェアサイクル用自転車の供給を行っています。また多様な業種と提携し、2018年8月末時点で、首都圏を中心に約400カ所、1,200台のシェアサイクル事業を展開しています。

■「HELLO CYCLING」について

「HELLO CYCLING」は、事業者や自治体向けのシェアサイクルプラットフォームです。「HELLO CYCLING」を活用したシェアサイクルサービスの利用者は、自転車を借用・返却できる「ステーション」の検索から決済までの一連の手続きを、スマートフォンやパソコンで簡単に行うことができます。また、「ステーション」であればどこでも乗り捨てが可能です。「HELLO CYCLING」の詳細はこちら(<https://www.hellocycling.jp/>)をご覧ください。「HELLO CYCLING」を提供するOpenStreet株式会社は、ヤフー株式会社の子会社であるZコーポレーション株式会社とソフトバンク株式会社が出資しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ 経営企画室(広報)

Tel : 03-6238-3567 HP: <https://www.7andi-fs.co.jp>

シナネンサイクル株式会社 事業開発部 田口

Tel : 03-5470-8577 E-mail : daichari@sinanengroup.co.jp